

多治見市文化財保護センター企画展

神仏習合と

2026.2.2 (月) - 6.26 (金)

特別開館 2.14 (土) 6.7 (日)

仏教が伝来する以前から、日本には山や森、滝といった自然のあらゆるものに神が宿ると考える信仰がありました。仏教が伝わると、神と仏は互いに溶け合い、やがて神は仏の仮の姿であるという思想も生まれましました。こういった神仏習合の思想を体現した一つに修験道があります。山伏はその信仰の担い手として、厳しい山岳修行に身を投じました。本展覧会では当地域で活躍した江戸時代の里山伏について古文書を中心に紹介します。

開館時間 9:00-17:00

(最終入館は16:30 まで)

休館日 土・日・祝日 入場無料

主 催 多治見市教育委員会

里山伏